

さらなる町の飛躍を誓う

平成28年 只見町新年交歓会

1月5日、季の郷湯ら里で平成28年只見町新年交歓会を開催し、町内の事業所や団体などから約140名の方が出席されました。

目黒町長はあいさつで、少子高齢化対策や定住促進対策など町の課題解決に取り組み、町の発展に尽力する考えを示しました。続いて、齋藤町議会議長があいさつし、星公正県議から祝辞が述べられました。

交歓会では、只見松楓会の祝辞披露や、はぎの会のアトラクションで新年の門出を祝いました。



▲新年のあいさつを述べる目黒町長



▲万歳三唱で只見町のさらなる飛躍を誓いました

教育委員長に

角田行雄氏(小林)が再任

1月5日に、町長室で角田行雄氏に教育委員の委嘱状が交付されました。任期は平成28年1月5日～平成32年1月4日までの4年間です。

角田氏は教育委員長も続投され、「只見町はもちろん、今や政府も地方も地方創生に全力を挙げて取り組んでいきます。私は地方創生には、その地に生きる子どもや大人が、その地に学び、知り、その地を好きになり、他の土地の人に誇りを持ってその地を語れる人材の育成こそが根本だと考えています。人材育成講座やおもしろ只見学がまさにその取り組みであり、只見に学んで、只見を好きになって、いつか只見で力を発揮してくれる人材を育成する為、精一杯頑張るつもりですので引き続きよろしく願います。」と教育委員長としての抱負を述べられました。



▲民具を伝える授業を行う人材育成講座6期生



▲教育委員長を続投する角田行雄氏

今年も防火活動に力を入れます

消防出初め式 文化財消火訓練



▲出初め式で無火災祈願をする消防団員

1月10日、朝日振興センターで平成28年消防出初め式を行い、関係者や消防幹部団員など約70名が出席しました。

昨年町内では、大きな火災は発生しておりませんが、今年も予防消防に務め、町内で火災が発生しないよう参加した団員は改めて防火活動に力を入れる事を決意しました。

また、1月31日には文化財消火訓練が梁取の成法寺で行われ、実際に水を出しての消火訓練が行われました。



▲成法寺の文化財消火訓練は、1月26日の文化財防火デーに伴い行われました

林明輝さんの写真約50点を展示

福島で只見線の魅力を伝える写真展

「自然首都 只見町の四季」林明輝写真展が1月26日〜2月1日まで福島市のコラッセふくしまで開催されました。この写真展は、福島県と只見町の主催で、ユネスコエコパーク只見町の自然や文化をはじめ、奥会津の魅力幅広く再認識してもらおうと企画されたものです。

会場には、写真家の林明輝さんが撮影した四季折々の只見町の写真が大型パネルで展示され、来場者は美しい景色や只見線の魅力を伝える写真に見入っていました。



▲会場にはたくさんの方にお越しいただきました

暖冬により例年より10日遅れ

雪まつり雪運搬式

1月28日、雪まつり会場となるJR只見駅前広場で雪まつり雪運搬式が行われました。

今年は暖冬でまとまった雪が降らず、例年より10日遅れの雪運搬式となりました。1月下旬にかなりの雪が降りましたがそれでも例年に比べ雪は少ない状況です。

今年の大雪像はイタリア「サン・マルコ寺院」が制作されますが、規模を縮小しての実施となり、大雪像はサイズを小さくし、入場門はかまくらに変更されます。



▲運搬式の最後に安全を祈願して献杯